

授業公開のご案内

本学知的財産専門職大学院では、教育内容の社会的公開の一環として、授業の一部を公開します。公開期間・科目・時間等は下記のとおりです。

企業や特許・法律事務所で知的財産の実務に携わっている方、知的財産に関心を持っている方、進学をご検討中の方、科目等履修をお考えの方々のご参加をお待ちしています。

➡ **公開期間** 前期：4月下旬～7月中旬、後期：9月下旬～12月中旬

➡ **公開科目** 別表のとおり

授業の進展等により授業内容・開講日が一部異なることもあります。科目の詳細は、本学の下記 URL をご参照下さい。

<http://www.oit.ac.jp/ip/graduate/curriculum/curriculum.html>

➡ **場 所**

● 平日（月～金）

大阪工業大学うめきたナレッジセンター (TEL 06-6359-1159)

大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル タワー C・9 階

【アクセス・地図】 <http://www.oit.ac.jp/umekita/>

● 土曜日

大阪工業大学大宮キャンパス (TEL 06-6954-4163)

大阪市旭区大宮 5 丁目 16-1 1 号館 9 階大学院講義室ほか

【アクセス・地図】 <http://www.oit.ac.jp/japanese/access/index.html>

➡ **そ の 他**

聴講無料、1 科目につき定員 10 名（申し込み先着順）

希望される方は、聴講希望日の 1 週間前までに、

- ① 聴講希望日・授業科目（お一人様各期 2 科目まで）
- ② 所属、氏名、年齢
- ③ 連絡先メールアドレス
- ④ 今回の授業公開を何で知ったか

を明記の上、メールでお申し込みください。聴講希望日の 2 日前までに可否等必要事項をメールでご連絡します。

【申し込み先】 **大阪工業大学大学院 知的財産研究科事務室**

(大宮キャンパス 1 号館 10 階)

E-mail : chizai@ofc.oit.ac.jp

お申込みの際の個人情報は、応募後の問合せや連絡、統計資料作成のために使用します。また、本学で開催される公開講座などの行事のご案内に使用させていただく場合があります。利用目的以外の使用、第三者への提供はいたしません。

公開科目一覧（前期 月～木）

期	曜日	開講時間	科目名（科目概要）	担当教員
前期	月	18:40 20:10	特許法・実用新案法要論Ⅱ （特許権発生後の権利行使、特許審判制度を、元特許庁のベテラン審査長が明快に解説します。特許法・実用新案法の実務に最適です。）	小林昭寛 （知的財産研究科教授）
		20:20 21:50	機械技術要論Ⅰ （機械や装置に関する基礎的知識を環境・エネルギー分野の特許文献を題材にして修学し、実際の製品と特許との結びつきを理解することをめざします。）	西岡 泉 （知的財産研究科教授）
	火	18:40 20:10	民法要論Ⅰ （財産法の基本原理について、民法の総則を中心に解説します。取引を体系的に学び、知的財産法を学ぶ上で必要となる基礎力を養います。）	高田 恭子 （知的財産学部准教授）
		18:40 20:10	知的財産訴訟特論 （知的財産権の活用は 企業の発展の鍵です。現実の知財渉外交渉に必要な実務上の知識と能力を現役の実務家から学修できます。）	冨宅 恵 （客員教授・弁護士） 田中 崇公 （客員教授・弁護士）
		20:20 21:50	知的財産経営戦略特論 （企業の競争力強化に向けて、経営の中で知的財産が如何に活かされるかのしくみと、知財戦略の策定に必須の知見を、元企業の経営責任者から学修できます。）	内藤 浩樹 （知的財産研究科教授）
	水	18:40 20:10	現代知的財産制度特論 （バイオテクノロジー、ネット時代の著作権、製薬と特許、知財制度の国際的枠組みなど、最先端の課題を第一線の専門家と共に学修できます。）	矢作 嘉章 （知的財産研究科教授） 内藤 浩樹 （知的財産研究科教授）
		18:40 20:10	知的財産評価特論 （企業の知財戦略に、自他知財ポートフォリオの分析は不可欠です。知財の適正な評価により、企業活動の実践に応用するための知識と手法を系統的に学修できます。）	林 茂樹 （知的財産学部長・教授）
		20:20 21:50	アジア知的財産法特論（前半） （世界市場として注目されるアジアや新興国（BRICs など）における知的財産法制度をグローバルな視点と海外駐在経験を踏まえ、明快に解説します。）	村川 一雄 （知的財産研究科教授）
		20:20 21:50	米国特許法特論（後半） （米国での特許の取得や権利行使の手続きについて、最近の法改正も踏まえて、元特許庁の審査部長が明快に解説します。）	小林 昭寛 （知的財産研究科教授）
	木	18:40 20:10	知的財産契約特論 （特許実施許諾、共同研究など知的財産契約の基礎から応用知識をライセンスのベテランから学修できます。）	岡本 清秀 （知的財産研究科教授） 山崎 寿郎 （客員教授）
		20:20 21:50	特許法・実用新案法要論Ⅰ （特許権発生までの特許法の体系を、元特許庁のベテラン審査長が明快に解説します。特許法・実用新案法の実務に最適です。）	杉浦 淳 （知的財産研究科教授）

	20:20 21:50	特許権取得実務Ⅱ (実際の審査・審判・訴訟事件から精選された理解し易い事例に基づく演習方式の授業です。新規性・進歩性などの特許要件や記載要件などの実際の適用手法を、特許庁出身の専門家から学びます。)	小林 昭寛 (知的財産研究科教授)
--	---------------------	---	----------------------

公開科目一覧 (前期 金～土)

期	曜日	開講時間	科目名 (科目概要)	担当教員
前期	金	18:40 20:10	知的財産関連条約要論 (知的財産権に関する国際条約のうち、パリ条約と TRIPs 協定に絞って明快に解説します。グローバルな企業の知財戦略に役立たせます。)	松井 章浩 (知的財産研究科准教授)
		18:40 20:10	民事訴訟法要論Ⅰ (民事訴訟(判決手続)の基本的な制度、原則、概念について学修します。)	水野 五郎 (知的財産学部教授)
		20:20 21:50	電気電子要論Ⅰ (電気・電子回路や半導体素子、情報理論、論理回路などの要素技術を座学と演習を通して理解することで、知財人材として必要不可欠な基礎知識を得ることができます。)	村川 一雄 (知的財産研究科教授)
		20:20 21:50	応用化学・生命工学要論Ⅰ (有機化学およびバイオ関係、特に医薬関連の特許請求の範囲・明細書を読み書きできるようになる事を目的とし、有機化学、抗体および再生医療に関する基礎的な科学知識を習得します。)	箱田 聖二 (知的財産研究科教授)
	土	9:20 10:50	著作権法要論 (著作権法制の構築に携わったベテランが、初学者にも理解しやすいよう基礎から体系的に著作権法を解説します。)	高橋 寛 (知的財産研究科教授)
		11:00 12:30	意匠法要論 (意匠法の体系を企業知財経験者と現役の弁理士が明快に解説します。意匠の実務に必須です。)	大塚 理彦 (知的財産研究科教授) 永井 道彰 (弁 理 士)
		11:00 12:30	医薬特許特論 (iPS 細胞等の話題が多い今後のライフサイエンス分野において、必要な特許戦略と特許実務を修得できます。)	箱田 聖二 (知的財産研究科教授)
		15:00 16:30	コンテンツ知的財産特論 (いわゆるコンテンツを知的財産として活用したり、紛争を処理したりするために必要な様々な知識を学修できます。)	関堂 幸輔 (知的財産学部講師)
	16:40 18:10	商標法要論 (商標法の体系を企業知財経験者が明快に解説します。商標の実務に必須です。)	大塚 理彦 (知的財産研究科教授)	
	16:40 18:10	IT 知的財産特論 (現代社会においてますます重要性が高まる情報技術 (IT) の発展過程と、IT 関連企業の知的財産戦略について実証的に学修できます。)	平松 幸男 (知的財産研究科教授)	

公開科目一覧（後期 月～木）

期	曜日	開講時間	科目名（科目概要）	担当教員	
後期	月	18:40 20:10	特許法・実用新案法特論Ⅱ (特許審判手続、審決取消訴訟の実務能力を、審査・審判のベテランである特許庁出身の専門家の解説と演習により修得できます。)	小林 昭寛 (知的財産研究科教授)	
		18:40 20:10	特許権取得実務Ⅰ (審査に強く、権利行使に強い、明細書・特許請求の範囲の書き方を、現役の弁理士が懇切に解説します。)	鞍掛 浩 (知的財産学部教授)	
	火	20:20 21:50	知的財産関連条約特論 (特許協力条約(PCT)とマドリットプロトコルについて、実務に活用するための掘り下げた知識を学修し、グローバルな活動に活用できます。)	小林 昭寛 (知的財産研究科教授)	
		20:20 21:50	知的財産国際訴訟特論 (知財の国際的活用で生じる紛争解決に必要な実務上の知識と能力を現役の実務家から学修できます。)	重富 貴光 (客員教授・弁護士)	
	水	18:40 20:10	20:20 21:50	国際関係法要論(隔週) (知的財産に関する国際問題の理解に不可欠な国際法、国際私法、国際民事訴訟法を学修し、グローバルな企業活動に役立たせます。) ※開講日は、9/30、10/14、10/28、11/11、12/2、12/16	松井 章浩 (知的財産研究科准教授)
		18:40 20:10	20:20 21:50	比較知的財産法要論(隔週) (米国・欧州の特許、商標、著作権などの最新情報を、内外の実務家・研究者による講義により修得できます。) ※開講日は、10/7、10/21、11/4、11/25、12/9、1/6	平松 幸男 (知的財産研究科教授) 松井 章浩 (知的財産研究科准教授)
		18:40 20:10		比較著作権法特論(後半) (国際条約、米国・欧州・中国の著作権法制の動向を法制構築に携わったベテランが解説します。これからの知的財産関係者に必須です。) ※開講日は、11月25日～1月20日の全7回	高橋 寛 (知的財産研究科教授)
		20:20 21:50		リサーチリテラシー(前半) (講義用レポート作成や研究論文に必要な研究の基礎知識及び作成要領について、法学・経済学・経営学の3つの分野を対象に解説します。)	三浦 武範 (知的財産研究科准教授)
	木	18:40 20:10		民法要論Ⅱ (財産法の基本原理について、民法の物権・債権を中心に解説します。取引を体系的に学び、知的財産法を学ぶ上で必要となる基礎力を養います。)	高田 恭子 (知的財産学部准教授)
		18:40 20:10		知的財産国際契約特論 (欧米中企業との特許ライセンス、NDA・ノウハウ入、技術標準の特許と知財ライセンス、これらの国際ビジネス必須の知識と実務を国際ライセンスのベテランから学修できます。)	岡本 清秀 (知的財産研究科教授) 山崎 寿郎 (客員教授)

公開科目一覧（後期 金～土）

期	曜日	開講時間	科目名（科目概要）	担当教員
後期	金	18:40 20:10	特許法・実用新案法特論Ⅰ (特許権取得のためには理解が必須の「特許・実用新案 審査基準」を、特許審査・審判のベテランである元特許庁審査長が分かりやすく解説します。)	杉浦 淳 (知的財産研究科教授)
		18:40 20:10	民事訴訟法要論Ⅱ (民事訴訟(判決手続)に関する諸制度・論点と、民事保全、執行の基本的な構造について概説します。)	水野 五郎 (知的財産学部教授)
		20:20 21:50	電気電子要論Ⅱ (電気電子分野で代表的な特許文献を読解し、当該特許等で活用されている要素技術の特徴とその役割を理解し、あわせて、簡単な電気・電子回路作成演習を通して電気電子分野の理解を高めることができます。)	村川 一雄 (知的財産研究科教授)
	土	9:20 10:50	商標法特論 (商標登録出願の登録要件、審判手続、商標権についての高度の知識を、企業知財経験者の解説と演習とにより修得できます。)	大塚 理彦 (知的財産研究科教授)
		9:20 10:50	知的財産技術経営特論 (ケーススタディを通して「知的財産・技術を効果的に活用した経営」について技術経営のベテランから学修できます。)	矢作 嘉章 (知的財産研究科教授)
		11:00 12:30	意匠法特論 (意匠登録出願の登録要件、審判手続、意匠権についての高度知識を、企業知財経験者と現役のベテラン実務家の解説と演習とにより修得できます。)	大塚 理彦 (知的財産研究科教授) 若本 修一 (弁 護 士)
		11:00 12:30	不正競争防止法特論 (知的財産分野においても、最近重要性を急速に増す不正競争防止法を、初学者にも分かりやすく、体系的に解説、知財戦略の遂行に役立たせます。)	富宅 恵 (客員教授・弁護士)
		15:00 16:30	技術標準と知的財産特論 (企業戦略において比重が高まっている技術標準化の意義、および、技術標準に含まれる特許などの知的財産の問題を考えることにより、知的財産高度専門家としての知識とスキルを学修できます。)	平松 幸男 (知的財産研究科教授) 村川 一雄 (知的財産研究科教授)
		16:40 18:10	著作権法特論 (著作権制度構築に携わったベテランが、体系的に著作権法・判例を解説するとともに、ICT環境での応用や課題についても解説します。)	高橋 寛 (知的財産研究科教授)
		16:40 18:10	独占禁止法と知的財産特論 (特許権は発明の独占の利用を認めるはず…しかし、それが独占禁止法に違反するとしたら？このホットで先端的なテーマについて、理論・実務を探求し、明快な解を示します。)	岩本 章吾 (知的財産学部教授)